

令和5年度
群馬県文化賞

受賞者・受賞団体の功績概要

群 馬 県

◎文化功労賞

個人の部

よしの よしこ

吉野 美子（前橋市）

【芸術（舞踏）】

前橋市文化協会民族舞踊部会の設立等に尽力し、長年地域におけるフラ文化の普及と充実に寄与してきた。

また、前橋市文化協会常任理事として、地域全体の文化振興に貢献している。

みむら えつこ

三村 悦子（前橋市）

【文化全般（川柳）】

長年の地域での活動を通じ、川柳の普及に貢献している。また「太平記の里」全国川柳大会において選者を務め、全国の川柳文化振興にも寄与している。

前橋市文化協会理事・常任理事、本部役員を歴任し地域の文化振興への貢献度も高い。

ほしの まりこ

星野 まり子（高崎市）

【文化全般（人形劇）】

昭和63年以降、地域小中学校や福祉施設等において人形劇の公演を行い、文化の普及に貢献している。平成19年から高崎人形劇連絡協議会の会長を務め、高崎市内の人形劇グループの中心として活動し、地域文化向上に貢献している。

たかはし こうぞう

高橋 康三（桐生市）

【文化全般（報道）】

上毛新聞社の記者として勤務し、その後経営者としても、常に第一線で活字文化の発展に尽力してきた。また代表取締役社長として「シルクカントリー群馬キャンペーン」に社を挙げて取り組み、官民一体となった県民運動を盛り上げ、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録に大きく貢献した。

こばやし さだお

小林 定雄（沼田市）

【文化全般（文化協会の活動）】

沼田市カラオケ連合会の中心として尽力し、社会福祉施設等でカラオケを通じた慰問活動に積極的に取り組んできた。令和2年からは沼田市文化協会監査として地域全体の文化振興に貢献している。

かたかめ としはる

片亀 歳晴（玉村町）

【文化全般（紙芝居、読み聞かせ）】

100作を超える紙芝居の制作・実演等を行い、小学校等で読み聞かせボランティアを実施している。また視覚障害者向け朗読CDを作成し図書館へ寄贈する活動を行うなど、地域の文化振興に貢献している。

はらだ のりゆき

原田 紀幸（千代田町）

【民俗芸能（八木節）】

赤岩八木節保存会（現：千代田八木節保存会）の中心として、千代田町赤岩地区に伝わる八木節の保存と継承に長年尽力してきた。

平成20年以降は千代田町文化協会の常任理事や監査を務め、地域全体の文化振興にも貢献している。

団体の部

しもながいそまちあやつりおきなしきさんばそうほぞんかい

下長磯町操翁式三番叟保存会（前橋市）

【民俗芸能（操翁式三番叟）】

前橋市下長磯町に伝わる郷土芸能の操翁式三番叟の保存・伝承のため、長年にわたり尽力してきた。毎年下長磯町稲荷神社において伝統の式三番叟を奉納している。また、地元の小学校において特別授業を行うなど、後進の育成にも取り組んでいる。

げきだんろしなんて

劇団ろしなんて（高崎市）

【文化全般（市民演劇）】

昭和46年の設立以降演劇を愛好する市民が集い、年1回の本公演を中心に活動を行ってきた。令和5度には第50回の公演を開催するなど、長年県内の市民演劇を牽引し、地域文化の発展に貢献してきた。後進の育成にも尽力しており、その功績は顕著である。

まえたばらししまいほぞんかい

前田原獅子舞保存会（桐生市）

【民俗芸能（獅子舞）】

昭和49年の設立以来、長年にわたり桐生市黒保根町前田原地区に伝わる獅子舞の継承と保存に尽力してきた。例年10月に五穀豊穰と家内・部落の安全を願う獅子舞を神社に奉納しており、地域文化の振興に貢献している。

◎文化奨励賞

個人の部

すずき あいる

鈴木 愛琉（前橋市）

【伝統芸能（吟詠）】

3歳で吟詠を始め、以降第53回日本コロムビア全国吟詠コンクール決選大会第一部優勝、日本吟詠総連盟全国吟詠コンクール関東地区大会漢詩一部優勝、令和4年度全国吟詠コンクール決勝大会少年の部優勝など、卓越した功績を挙げている。

きだ まりな

木田 茉莉奈（高崎市）

【芸術（音楽）】

4歳でピアノを始め、第24回ショパン国際ピアノコンクールinASIAアジア大会金賞、全日本ピアノコンクール2022未就学部門最優秀金賞、第47回ピティナピアノコンペティションA2級地区本選第1位、その他全国規模のコンクール3大会で金賞を受賞するなど、卓越した功績を挙げている。

おざわ ゆか

小澤 由佳 (太田市)

【生活文化(食文化)】

高校の家庭クラブ活動に取り組み、地元の産品を使用した「太田特産大和芋の焼きクリームピロシキ〜世界平和を願って〜」のレシピを考案。第53回F H J 全国高校生料理コンクールにおいて最優秀賞を受賞し、その功績は卓越している。

つくい さくら

津久井 咲来 (太田市)

【生活文化(食文化)】

高校の家庭クラブ活動に取り組み、地元の産品を使用した「太田特産大和芋の焼きクリームピロシキ〜世界平和を願って〜」のレシピを考案。第53回F H J 全国高校生料理コンクールにおいて最優秀賞を受賞し、その功績は卓越している。

たかはし はつね

高橋 葉月音 (沼田市)

【民俗芸能(津軽三味線)】

大学時代に津軽三味線サークルに所属し、津軽三味線などの伝統芸能を学ぶ。

令和2年度及び令和3年度には、津軽三味線コンクール全国大会合奏「金獅子賞の部」で優勝する等、卓越した功績を挙げている。

てしがはら かいしん

勅使河原 海心 (藤岡市)

【芸術(音楽)】

8歳でウクレレを始め、以降、第10回インターナショナルウクレレコンテスト2021オンラインケイキ部門優勝、マチュア・ウクレレ日本一決定戦インスト部門優勝など、卓越した功績を挙げている。

ふじい かのん

藤井 花音 (富岡市)

【文化全般(フラワーアレンジメント)】

高校の授業においてフラワーデザインを学び、令和5年に行われた第22回全国高校生フラワーアレンジメントコンテストでは銀賞の成績を収めるなど、その功績は卓越している。

団体の部

とうきょうのうぎょうだいがくだいにこうとうがっこうすいそうがくぶ

東京農業大学第二高等学校吹奏楽部 (高崎市)

【芸術(音楽)】

140人を超える部員を有し、吹奏楽とマーチングに全員で取り組んでいる。吹奏楽コンクール西関東大会3年連続金賞、日本マーチングバンド協会主催マーチングバンド全国大会金賞、全日本吹奏楽連盟主催全日本マーチングコンテスト4大会連続金賞等の受賞歴があり、その功績は卓越している。